

岡山県公共事業の再評価について

令和7年10月20日

岡山県事業評価監視委員会

令和7年10月20日

岡山県知事 伊原木 隆太 殿

岡山県事業評価監視委員会

委員長 橋 本 成 仁



岡山県公共事業の再評価について

本委員会は、岡山県公共事業の再評価について、慎重に審議を行い、その結果を取りまとめましたので報告します。

なお、岡山県におかれては、本委員会の審議結果を尊重し、公共事業の推進に当たられるよう要望します。

はじめに

本委員会は、令和7年9月26日に、岡山県土木部及び農林水産部が再評価を実施する6箇所について評価結果の報告を受け、そのうち4箇所については評価内容を審議した。

1 審議対象箇所

(1) 審議対象箇所

審議対象4箇所の事業概要及び県の対応方針（案）は次のとおりである。

○事業採択後10年間を経過した時点で継続中の事業（平成28年度採択事業）

事業名・箇所名・位置	工事概要・事業費	事業期間	対応方針（案）	担当課
海岸保全施設整備事業 （高潮対策） よりしまぎょうこう 寄島漁港海岸 よりしまちよう 浅口市寄島町 地内	胸壁 L=330m 護岸 L=760m 嵩上 L=2,020m 陸間 N=14基 事業費 C=19億円	H28～R12	現計画を継続	水産課

○再評価後5年間を経過した時点で継続中の事業（令和2年度再評価事業）

事業名・箇所名・位置	工事概要・事業費	事業期間	対応方針（案）	担当課
道路改良事業 みずしまこうとうせん 県道 水島港唐船線 たましまゆうざき 倉敷市玉島勇崎 こんこうちようおおたに ～浅口市金光町大谷 地内	バイパス整備 延長 L=1,770m 幅員 W=6.5(8.0)m 事業費 C=58.3億円	H18～R16	現計画を継続	道路建設課
広域営農団地農道整備事業 いばらよし 井原芳井地区 にしばらちよう 井原市西江原町 よしちようやまむら ～芳井町山村 地内	農道 延長 L=19.1km 幅員 W=4.0(5.0) ～5.5(7.0)m 事業費 C=231億円	H2～R11	現計画を継続	農村振興課

○知事が特に再評価の必要があると認める事業

事業名・箇所名・位置	工事概要・事業費	事業期間	対応方針（案）	担当課
道路改良事業 みまさかおかやま 地域高規格道路 美作岡山道路 せとちようしおのう 岡山市東区瀬戸町塩納 くろつち ～勝田郡勝央町黒土 地内	バイパス整備 延長 L=36km 幅員 W=7.0(10.5)m 事業費 C=1,638億円	H5～R17	現計画を継続	道路建設課

(2) 委員会の意見

①海岸保全施設整備事業（高潮対策） 寄島漁港海岸
県の対応方針（案）は妥当である。

②道路改良事業 県道 水島港唐船線
県の対応方針（案）は妥当である。

③広域営農団地農道整備事業 井原芳井地区
県の対応方針（案）は妥当である。

④道路改良事業 地域高規格道路 美作岡山道路
県の対応方針（案）は妥当である。

2 その他の箇所

(1) その他の箇所

審議対象を除く2箇所の事業概要及び県の対応方針（案）は次のとおりである。

○再評価後5年間が経過した時点で継続中の事業（令和2年度再評価事業）

事業名・箇所名・位置	工事概要・事業費	事業期間	対応方針（案）	担当課
道路改良事業 国道 429号 加賀郡吉備中央町小森 ～久米郡美咲町西川 地内	バイパス整備 延長 L=5,560m 幅員 W=6.0(7.5 ～9.5)m 事業費 C=133億円	H8～R12	現計画を継続	道路建設課
浚渫土処理護岸建設事業 国際拠点港湾 水島港 倉敷市玉島乙島 地先	外周護岸 L=1,952m 軟弱地盤処理工 (減容化) A=46.0ha 築堤工 L=3,300m 事業費 C=127億円	H13～R12	現計画を継続	港湾課

(2) 委員会の意見

県の対応方針（案）は妥当である。

岡山県事業評価監視委員会委員名簿

委員長	はしもと せいじ 橋本 成仁	岡山大学学術研究院 環境生命自然科学学域 教授
	いのうえ じろう 井上 治郎	(一財)岡山経済研究所 調査部長
	さの きょうこ 佐野 京子	弁護士
	だ た い ひさし 駄田井 久	岡山大学学術研究院 環境生命自然科学学域 准教授
	た な か かつじ 田中 勝次	岡山商科大学経済学部 教授
	にしたに じ ろう 西谷 治朗	岡山県経営者協会 専務理事
	わたなべ むつみ 渡辺 睦	一級建築士

岡山県公共事業の再評価について

令和7年10月20日

岡山県事業評価監視委員会

令和7年10月20日

笠岡市長 栗尾 典子 殿

岡山県事業評価監視委員会

委員長 橋 本 成 仁



岡山県公共事業の再評価について

本委員会は、笠岡市公共事業の再評価について、慎重に審議を行い、その結果を取りまとめましたので報告します。

なお、笠岡市におかれては、本委員会の審議結果を尊重し、公共事業の推進に当たられるよう要望します。

はじめに

本委員会は、令和 7 年 9 月 2 6 日に、笠岡市が再評価を実施する 1 箇所について評価結果の報告を受けた。

1 対象箇所

(1) 対象箇所の事業概要等

事業概要及び市の対応方針（案）は次のとおりである。

○市町村長から再評価の要請を受けた事業（市町村事業）

事業名・箇所名・位置	工事概要・事業費	事業 期間	対応方針 (案)	市町村
地高ICアクセス道路事業 も び ら な が せ と ま な し 市道 茂平 1 4 8 号長瀬笹無線 も び ら 笠岡市茂平 地内	バイパス整備 延 長 L=0.3km 幅 員 W=13.0(18.5)m 事業費 C=11.4億円	R1～R9	現計画を 継続	笠岡市

(2) 委員会の意見

市の対応方針（案）は妥当である。

岡山県事業評価監視委員会委員名簿

委員長	はしもと せいじ 橋本 成仁	岡山大学学術研究院 環境生命自然科学学域 教授
	いのうえ じろう 井上 治郎	(一財)岡山経済研究所 調査部長
	さの きょうこ 佐野 京子	弁護士
	だ た い ひさし 駄田井 久	岡山大学学術研究院 環境生命自然科学学域 准教授
	た な か かつじ 田中 勝次	岡山商科大学経済学部 教授
	にしたに じ ろう 西谷 治朗	岡山県経営者協会 専務理事
	わたなべ むつみ 渡辺 睦	一級建築士